

新型コロナウイルスワクチン接種

アナ： 『市長が語る 2021 三島』 第6回の今日は、「新型コロナウイルスワクチン接種」についてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願いします。

市長： よろしく申し上げます。

アナ： 関西圏や首都圏などを中心に、新型コロナウイルス感染症の拡大が依然として収まらない中、その収束の切り札と期待されるワクチン接種が、三島市でも始まるということで、今日は、そのワクチン接種について伺ってまいります。

市長： いよいよ新型コロナウイルス感染症予防に効果が期待されるワクチン接種が始まります。

三島市では、国の優先順位に従い、65歳以上の方から随時接種を開始します。国から届くワクチンの量が限られていますので、今月は、集団感染のリスクを少しでも減らすため、高齢者施設に出向いて、入所されている方への接種を行います。その後、十分なワクチンの確保が見込まれる6月2日から、予約された65歳以上の方への集団接種を行っていきます。

アナ： 今月から、高齢者施設に入所されている方への接種がはじまり、6月に集団接種が始まるのですね。集団接種を受けるにはどのようにすればよいのですか。

市長： 先月の26日から65歳以上の方に接種券を郵送しておりますが、お手元に届きましたでしょうか。

同封されているご案内にも記載してありますが、接種を受けるには予約が必要です。予約をするには、コールセンターへのお電話、専用ウェブサイト、市公式ラインの3つの方法があります。コールセンターの電話は10回線を用意し、午前8時30分から午後5時15分まで受け付けております。専用ウェブサイトや市公式ラインでは24時間申し込むことができます。ご利用しやすい方法で、申し込みをお願いいたします。

アナ： 接種を受けるには予約が必要なのですね。専用ウェブサイトや市公式ラインは24時間受付ですから、日ごろパソコンやスマートフォンを使用されている方は、こちらを利用するほうが便利ですね。

会場や日程はどのようになっていますか。

市長： 会場は、皆様に、より身近なところでワクチン接種を受けていただけるよう、市内小学校の体育館としました。初回の接種は、6月2日に開始し、各小学校区の65歳以上の方の人口に応じて、西小学校6回、東小学校6回というように回数を設け、のべ72回を予定しております。

アナ： 会場まで歩くことが困難な方や車いす等で体育館内での接種が困難な方への対応はどのようになっていますか。

市長： 75歳以上の方には、接種券をお送りする際にタクシー券を同封しましたので、会場まで歩くことが困難な方はご利用いただきたいと思います。また、体育館内での接種が困難な方には、ドライブスルー方式の接種も検討しておりますので、コールセンターにご相談ください。

耳が不自由な方につきましては、保健センターにFAXで申し込んでいただければ、職員が代わりに予約をいたします。

アナ： わからないことや不安なことがあったら、コールセンター 0570-015-670へ電話することが大事ですね。

最後に65歳未満の方へのワクチン接種はどのようになるのですか。

市長： 国の優先順位に従って、基礎疾患のある方、介護施設等の施設従事者の方、それ以外の64歳以下の方という順番で進めてまいります。

ワクチンの供給状況に応じて、随時接種券を発送していく予定です。

今後もワクチン接種につきましては、広報みしまや市ホームページ等で情報を発信してまいります。

ワクチン接種がスムーズに進みますよう市民の皆様のご協力をお願いいたします。

アナ： 報道等により、県内のワクチン接種の開始時期が発表され、三島市の開始時期が少し遅いようだとか心配される方もいらっしゃるようですが、このようなスケジュールには理由がありますか。

市長： 全国の自治体の中には、優先順位が1番である市内医療従事者もまだ接種が終わっていない状況で高齢者への接種を開始しているところもあります。

三島市では、まずは、医療従事者や集団感染のリスクが高い高齢者施設の入所者の方への接種を確実に実施します。その後、一般の65歳以上の方への接種は、接種を希望される多くの方が迅速に接種を受けられる集団接種の方式を取りますので、ワクチンを確実に確保できる6月から開始します。

アナ： 市民の方の安心安全をしっかりと考えた上でスケジュールを立てているんですね。

豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： ありがとうございました。